

I . 業績概要

平成24年度決算のポイント

預貸金

- ◆ 残高はともに増加し、営業基盤は引き続き拡大
- ◆ 預金＋NCD残高
6兆8,487億円(前年度比＋1,810億円)
- ◆ 貸出金残高
4兆1,264億円(前年度比＋606億円)

当期純利益

- ◆ <単体> 当初業績予想どおりの水準を達成
144億円 (当初業績予想 140億円)
- ◆ <連結> 負ののれん発生益の計上により増益
175億円 (前年度比 ＋20億円)

配当

- ◆ 年間配当金は1株につき10円を予定
(中間配当は5円を実施済)

2. 平成24年度決算概要

(単位:億円)

	23年度	24年度	前年度比
業務粗利益	878	857	△21
資金利益	770	713	△57
役務取引等利益	63	69	6
その他業務利益	44	74	30
うち国債等債券損益	35	70	35
経費	569	555	△14
実質業務純益	309	302	△7
一般貸倒引当金繰入額 (A)	11	△33	△44
業務純益	297	336	39
臨時損益	△41	△88	△47
うち不良債権処理額 (B)	4	66	62
うち株式等関係損益	△36	△27	9
経常利益	255	247	△8
特別損益	△4	△3	1
当期純利益	154	144	△10
信用コスト (A) + (B)	15	32	17

<参考>

連結経常利益	282	280	△2
連結当期純利益	155	175	20

実質業務純益

業務粗利益が減少する一方、経費の削減により、前年度比7億円減少の302億円となった。

経常利益

株式等関係損益は改善したが、償却・引当等をより厳格に対応し、信用コストが増加したことから、247億円となった。

当期純利益

当期純利益は、当初業績予想どおり144億円を達成した。

※当初業績予想 …… 140億円
(H24.11.12公表)

連結当期純利益

子会社株式を追加取得したことに伴い、負ののれん発生益を29億円計上し、175億円となった。

3. 平成25年度決算見通し

(単位:億円)

	24年度	25年度 (予想)	前年度比
業務粗利益	857	806	△51
資金利益	713	674	△39
役務取引等利益	69	76	7
その他業務利益	74	56	△18
うち国債等債券損益	70	46	△24
経費	555	575	20
実質業務純益	302	231	△71
一般貸倒引当金繰入額 (A)	△33	15	48
業務純益	336	216	△120
臨時損益	△88	△9	79
うち不良債権処理額 (B)	66	20	△46
うち株式等関係損益	△27	0	27
経常利益	247	207	△40
当期純利益	144	130	△14
信用コスト (A) + (B)	32	35	3

<参考>

連結当期純利益	※ 175	136	△39
----------------	--------------	------------	------------

※負ののれん発生益29億円を含む

資金利益

低金利の市場環境
が続くなか、
利回の低下を想定
(P25参照)

経費

新営業店システム
導入による償却費等
の増加 (P27参照)

信用コスト

前年度と同水準を
保守的に見込む
(P31参照)

連結当期純利益

前年度の特異要因
を除けば、子会社
収益は連結決算へ
一層反映
(P34参照)